

# まちのくすりやさん 第39号

## 今回のおはなし

「働き盛り ご注意 くも膜下出血」

ザ・タバコ

Q&A



## 働き盛り ご注意！！

# くも膜下出血

今年、宮崎県出身のプロ野球・巨人のコーチ、木村拓也さんがくも膜下出血で亡くなりました。37歳の若さでした。専門医は、「いつ、誰におきても不思議ではない」と指摘します。

厚生労働省によると、2008年には約1万4千人がくも膜下出血で死亡しました。患者が多いのは、働き盛りの50代～60代。30代も決して珍しくないといえます。女性は男性の約2倍。

脳は外側から硬膜、くも膜、軟膜で覆われています。くも膜と軟膜の間に出血が起きている状態が、くも膜下出血といえます。脳の動脈にできた瘤が破裂して起きます。バットで殴られたようなものすごい痛みがあるともいわれています。

なぜ、瘤ができるのか明らかになっていませんが、家族の中に患者がいると、瘤ができる割合が高くなる傾向があるといい、注意が必要です。1回出血が起きますと、患者の30～45%は死亡するといわれます。体のマヒや言語障害などの後遺症が残る人も少なくありません。

こんな予兆に注意！

- 頭痛が続く
- めまいがする
- ものが二重に見える
- まぶたが下がってきている
- 目の動きが悪く、瞳孔が開いている

どうすれば防げるのか？たばこや過度の飲酒を避け、規則正しい生活を送ることが第一。ただ、それでも脳の動脈に瘤ができてしまうことはあります。

最近、注目されているのが、瘤の有無や大きさを画像診断できる脳ドックです。保険は効かず、一般的に3～6万円かかりますが、瘤は見つかりやすいです。瘤はすべてが治療の対象になるわけではありません。大きさやできた場所などで判断します。手術にもリスクがあります。手術には、頭蓋骨を開け、瘤の根本をクリップで挟み、血の流れを止める方法と、太ももの付け根の動脈からカテーテル（細い管）を通し、金属のコイルを瘤に詰めて栓をする方法があります。

ちょっとでも体調がおかしかったら、かかりつけ医に相談しましょう！

## 受動喫煙で血圧が上昇

東北大学大学院の薬学研究科、医学系研究科などのグループは、花巻市大迫町での長年の家庭血圧に関する研究に基づき、受動喫煙が血圧を上昇させることを明らかにした。受動喫煙と血圧の関連について実証したのは世界初という。1998年に同町の35歳以上の非喫煙女性474人を対象にアンケートを使用。対象者を受動喫煙の有無と状態（場所、頻度）別に分類し、家庭血圧の平均値を比較した。

長年の測定に基づく分析の結果、朝（起床後1時間以内）の家庭血圧（収縮期）は、受動喫煙あり（家と職場など）116.8mmHgに対し、受動喫煙なしは113.0mmHg。受動喫煙がある人は、ない人に比べ、4mmHg近く血圧が高いことがわかった。

### ◆家庭血圧とは◆

家庭で測る血圧。リラックスした状態で測れ、真の血圧に近いとされる。高血圧基準は、医療機関などで測る血圧より低く設定され、収縮期（最高）135mmHg、拡張期（最低）85mmHg。



### 【ポスター】



うっかりも違反になるぞドーピング



ドーピング防止ポスターコンクール最優秀賞「千葉県立松戸六実高等学校 難波志帆」



ドーピング防止ポスターコンクール最優秀賞「東邦大学附属東邦高等学校 山本千晶」

**ゆめ半島千葉国体が、いよいよ開催されます。**

**9月25日（土）～10月5日（火）**

**浦安市は、10月2日（土）～4日（月）空手道競技が行われます。**

**《3B体操9/12（日）、ビリヤード9/26（日）》**

**皆さん、応援しましょう！！**

（社）浦安市薬剤師会 〒279-0004 浦安市猫実1-2-5 健康センター内

Tel 047-355-6812（月～金：10～15時）

Fax 047-355-6810

メールアドレス [toiawase@urayaku.jp](mailto:toiawase@urayaku.jp)

ホームページ <http://www.urayaku.jp/>

